集団疎開 無邪気な笑顔

「お寺のおばちゃん」と楽しい時間

白砂青松の日本海を背景に屈託のない笑顔で写真に収まる子どもたち――。戦時中、空襲を避けるため、国の政策で芦原町（現あわら市）に集団疎開した当時の大阪の女子児童たちの写真が、疎開先の寺に残されていた。政府が学童疎開を閣議決定した1944年（昭和19年）6月から間もなく70年。親元を遠く離れ、絶えず空腹に襲われた過酷な時代を懸命に生き抜いた子どもらと、彼女らを支えた県民との交流は戦後も続いていた。（渡辺彩香）

寺に集団疎開した子どもたち。中央右の女性が白越竹さん、藤崎さんは後列左から5人目のセーラー服の女児（正賢寺提供）

あわら 正賢寺 大阪の20人 戦後も交流

あわら市二面の長谷川勲さん(70)は昨夏、地元の歴史資料を収集中、同市波松の正賢寺の白越行子さん(84)に見せられた1枚の写真に驚いた。撮影は45年。「戦中の苦難の折り、なぜこんなにも無邪気に笑っているのだろう」。写真をきっかけに当時のことを調べ始めたという。

戦後に同寺に嫁いで来た行子さんは「義母に聞いた話ですが」と前置きし、「子どもたちは義母を『お寺のおばちゃん』と呼び、慕ってくれたそうです。心が通い合っていたんでしょう」と懐かしむ。写真の中央で優しそうな笑顔を見せる竹さんのことだ。

空襲が激しさを増していた45年春、寺には大阪市城東区の榎並国民学校の女子児童約20人と教諭らが疎開していた。児童らは本堂で寝起きし近くの波松国民学校に通学。戦地の夫の留守を守る竹さんは、児童たちが元気の出るようにと面白い話をしては笑わせ、寂しさのあまり夜泣きする子がいれば自分の布団に入れて抱きしめて寝たという。

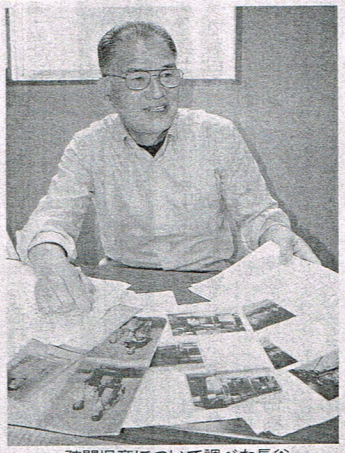
行子さんの亡き夫で、当時は大学生だった曲直さんも帰省すると指人形や紙芝居で児童らを喜ばせた。

疎開児童と竹さんら家族の交流は、終戦後も続いた。「大阪に来られた際に、私の結婚が決まったことを報告しましたら、とても喜んで下さり、手を握りながら『幸せになりなさいよ』とおっしゃって下さったお言葉を今も忘れません」。大阪府島本町の藤崎好枝さん(78)は、終戦から14年後に56歳で亡くなった竹さんをしのび、寺に送った手紙に思い出をつづった。

藤崎さんは「おばちゃんはみんなを分け隔てなくかわいがってくれました。疎開後に再会した時も、うれしくてうれしくて」と振り返る。そして全員が笑顔で写った写真については「食事も着る物も十分にない時代だったけれど、お寺で楽しく過ごさせてもらったから自然に笑顔があふれたんじゃないかしら」と記憶をたどる。

寺には今も、他の疎開児童からの手紙や寄せ書き、曲直さんと再会した時の写真が大切に保管されている。

長谷川さんは「県内に疎開してきた学童の暮らしぶりを記した資料は、なかなか見あたらない。過酷な生活の中にも、人と人との温かなつながりがあったことを1枚の写真が教えてくれた」と話している。



疎開児童について調べた長谷川さん（あわら市二面で）

地域の清掃活動「可視化」

無料アプリ利用 回収量や人数投稿

県HP開設へ

県は27日、ゴミ拾い活動の情報をインターネット上で発信する無料アプリ「ピリカ」を使って今年度から取り組む環境美化活動の説明会を福井市の県国際交流会館で行った。スマートフォンやパソコンでゴミを拾った量や写真を投稿するシステムを使い、ゴミ拾い活動の『見える化』を図りたい」としている。

ピリカは東京都のIT企業が2011年から始めたサービス。利用者はスマホのアプリやホームページ（HP）から拾ったゴミの量や清掃活動に参加した人数を登録し、活動内容を共有する。

県は参加企業・団体と協力し、自治体としては全国で初めてピリカを利用してゴミ拾い情報を発信する無料アプリ「ピリカ」の表示画面

自らの社会貢献活動を手軽に発信できることなどから69か国に利用者がおり、国内でも7万人以上がサービスを通してゴミ拾いなどに携わっている。

県は参加企業・団体と協力し、自治体としては全国で初めてピリカを利用してゴミ拾い情報を発信する無料アプリ「ピリカ」の表示画面

ゴミ拾い情報を発信する無料アプリ「ピリカ」の表示画面

戦」を行う。9月頃には県内の利用者向けの専用HPがよく閲覧するページで取り組みを紹介し、チームとしてゴミ拾いに励んでほしい」としている。

県内の利用者向けの専用HPがよく閲覧するページで取り組みを紹介し、チームとしてゴミ拾いに励んでほしい」としている。

な手続きをチャート図でわかりやすく示した。

どんな建物を「管理不全」として認定するかの判断基準については、柱の傾き具合や屋根材の剥落などの外観の変形や、ゴミの不法投棄などの状況を判断して点数をつける表をつくった。

県内では2012年度の調査で、空き家は1万664戸あった。福井市や大野市など8市町では、老朽化して倒壊の恐れのある建物を行政代執行などで撤去する住宅課は「今後は行政代執行の標準的な手続きの手引きなどを策定したい」としている。

大野の山中で不明男性の遺体発見

大野署は27日、大野市上打波の山中に25日朝から山菜を採りに行ったまま行方不明になっていた同市東中町、無職高山友男さん(81)が山中の川沿いの林道で遺体で発見されたと発表した。同署の発表では、27日

ニュースポーツ10種類体験会

8月まで各地で

2018年の福井国体に向けて、スポーツの楽しさを知ってもらおうと、県は比較的取り組みやすいニュースポーツ10競技の体験会を8月まで県内各地で開催する。

第1回は今月21日に県庁で行われ、ボールやベルトなどを使って運動する「3B体操」を実施。今後はスポーツチャンバラ（6月29日・県児童科学館、8月3日・県こども家族館）や輪投げ（7月26、27日・越前おおのとんちゃん祭会場）、健康体操「真向法」（7月16日・県庁）などを予定している。

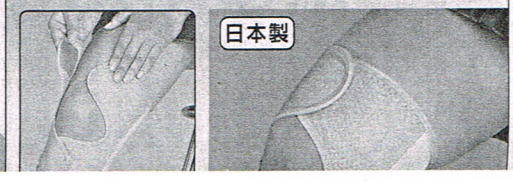
県国体推進局企画広報課は「国体に向けて競技力の向上だけでなく、健康増進への意識が高まって、日々の暮らしの中に気軽にスポーツを取り込んでいくきっかけになってほしい」としている。

参加無料。申し込み不要。問い合わせは同課（0776・20・0772）。

能的なホテル――広島でのビジネス・観光の拠点に。

宿泊料金（ツイン）――12,000円(税込)～
イネットホテル 広島　■ネット予約がお得で便利です

巻き爪　変形爪　足の爪　など
硬い・切りにくい爪もこれで楽々！
手に優しい樹脂ハンドル
日本製

膝が痛い！　階段が辛い！　を軽減
2本のバネで膝をしっかりサポート！

日本製